

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

令和元年6月28日

中止

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	埼玉県
3. 市区町村名	桶川市
4. 届出番号	9
5. 独自利用事務の事例番号	108-5
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	https://www.city.okegawa.lg.jp/shisei/shiyakushoshokuin/joho/6857.html

執行機関名 桶川市長

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施に関する事務(日常生活用具給付、移動支援等に関する事務等)

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	在宅で常時おむつを使用している介護を要する高齢者等に対するおむつ助成金支給事務(以下「高齢者等おむつ助成金支給事務」という。)であって規則で定めるもの(障害者)
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		桶川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第1 第8の項 在宅で常時おむつを使用している介護を要する高齢者等に対するおむつ助成金支給事務(以下「高齢者等おむつ助成金支給事務」という。)であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第百二十三号) 第1条	桶川市高齢者等おむつ助成金支給事業実施要項(平成11年3月31日告示第35号) 第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第1条 この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。	第1条 この要綱は、在宅で常時おむつを使用している介護を要する高齢者及び重度の心身障害児・者に対し、高齢者等おむつ助成金(以下「助成金」という。)を支給することにより、本人及び家族の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		桶川市高齢者等おむつ助成金支給事業実施要項(平成11年3月31日告示第35号)